解　説

第19章　　　社会保障

介護保険

高齢者の4.3人に1人が要介護・要支援

介護保険事業状況報告年報によると、令和4年度の介護保険の給付額は7,651億73万円で、前年に比べ242億5,440万円(3.3%)増加し、10年前(平成24年度)の約1.5倍です。

　また、令和4年度末の要介護・要支援認定者数は、第1号被保険者(65歳以上)は54万5,646人、第2号被保険者(40歳から64歳)は9,711人、合計55万5,357人で、10年前の約1.3倍です。

要介護・要支援認定者数、給付額



[第19章7、8表より]

居宅サービス及び地域密着型サービス事業所

事業所数は多くの種別で漸増傾向

　介護サービス施設・事業所調査によると、令和5年は「訪問介護」が5,589所と最も多く、次いで「訪問看護ステーション」1,871所、「通所介護」1,618所、「地域密着型通所介護」1,545所です。

特に、「訪問看護ステーション」は、5年前(平成30年)の約1.6倍です。

主たる居宅サービス及び地域密着型サービス事業所数

※複数のサービスを提供している事業所はそれぞれに計上

[第19章19表より]

生活保護

保護世帯数ほぼ横ばい、保護人員数逓減、保護費増加

　大阪府福祉部等によると、令和5年度の被保護世帯数は21万8,986世帯で前年度に比べ383世帯(0.2%)増加、保護人員数は26万5,993人で前年度に比べ1,469人(0.5%)減少、保護費支出額は5,156億2,323万円で前年度に比べ136億9611万円(2.7%)増加しました。



保護世帯数・人員数、保護費支出額

※令和5年度の数値は令和4年3月中の速報値

[第19章9、10表より]

児童相談

児童虐待相談が最多

福祉行政報告例によると、令和4年度の相談受付件数は5万7,921件で、前年度に比べ1,584件(2.8%)増加しました。

内容別では、児童虐待相談が2万4,579件(構成比42.4%)で最も多く、次いで障がい相談1万8,000件(同31.1%) 、児童虐待相談以外の養護相談7,986件(同13.8%)です。



児童相談所相談受付件数

[第19章15表より]